

第 12 号様式の 2 (第 16 条の 2 関係)

火災等の災害予防計画届出書 (新規・変更)

②

東京消防庁  
〇〇消防署長 殿

①

〇〇年〇〇月〇〇日

③ 届出者

住 所 東京都千代田区大手町 1-〇-〇  
電話 〇3 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇  
氏 名 東消株式会社  
代表取締役 消防 太郎

工 事	目 的	地下ずい道工事((仮称)東京消防トンネル計画)	
	④ 期 間	工 事 開 始 日	〇〇 年〇〇 月〇〇 日
		工 事 完 了 予 定 日	〇〇 年〇〇 月〇〇 日
	場 所	千代田区大手町一丁目〇番地先から 中央区築地三丁目〇番地先まで	
	方 法	シールド工法	
	圧 気 を 用 い る 工 事	<input checked="" type="checkbox"/> 該 当 <input type="checkbox"/> 非 該 当	
	責 任 者 氏 名	東消株式会社 工事部長 〇〇 〇〇 電話〇3 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇	
計 画 の 概 要	⑤ 環状〇〇線の車道敷設のため。(××町～△△町間〇〇〇〇m) 詳細は別添えのとおり。		
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

- 備考
- 届出者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。
  - 配置図、見取図、地下埋設物状況図、作業工程表及び圧気を用いる工事の施工方法を記載した図書(圧気工法による作業を行う場合に限る。)を添付すること。
  - ※欄には、記入しないこと。

(日本産業規格 A 列 4 番)

【記入要領】

① 届出日	届出日を記入してください。	
② 届出先	届出先の消防署名を記入してください。	
③ 届出者	届出者（工事をしようとする者）の住所、電話番号及び氏名を記入してください。 ※ 法人の場合は、法人名及び役職名を併記してください。	
④ 工事	「目的」欄 工事目的を次の記入例により記入してください。 工事名称がある場合は、かっこ書きで記入してください。 《記入例》 立坑工事、地下すい道工事、共同溝工事、地下鉄道工事	
	「期間」欄 工事開始日及び工事完了予定日を記入してください。	
	「場所」欄 工事場所を記入してください。	
	「方法」欄 工事方法（工法）を次の記入例により記入してください。 《記入例》 シールド工法、開削工法、潜かん工法（ケーソン工法）	
	「圧気を用いる工事」欄 圧気を用いる工事を行う場合は「該当」に、行わない場合は「非該当」にチェック（ <input checked="" type="checkbox"/> か <input type="checkbox"/> )をしてください。	
	「責任者氏名」欄 工事等に係る責任者の氏名及び電話番号を記入してください。	
	⑤ 工事の 計画概要	工事の計画概要を記入してください。 ※ 添付資料による場合は、「別添えのとおり」と記入してください。